



2021年7月28日

各位

会社名 株式会社ブロードリーフ  
代表者名 代表取締役社長 大山 堅司  
(コード番号: 3673 東証一部)  
問合せ先 取締役副社長 山中 健一  
(TEL. 03-5781-3100)

### 連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月12日に公表した2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の第2四半期(累計)および通期の連結業績予想ならびに配当予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想について

##### 1) 2021年12月期 第2四半期(累計) 連結業績予想の修正(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
前回発表予想(A)	百万円 9,500	百万円 700	百万円 700	百万円 430	円 銭 4.90
今回修正予想(B)	9,930	1,200	1,190	760	8.65
増減額(B-A)	430	500	490	330	-
増減率(%)	4.5%	71.4%	70.0%	76.7%	-
(参考)前期第2四半期実績(2020年12月期 第2四半期)	10,232	1,628	1,614	1,066	12.18

##### 2) 2021年12月期 連結業績予想の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 20,100	百万円 2,400	百万円 2,400	百万円 1,550	円 銭 17.64
今回修正予想(B)	20,350	2,600	2,580	1,640	18.66
増減額(B-A)	250	200	180	90	-
増減率(%)	1.2%	8.3%	7.5%	5.8%	-
(参考)前期実績(2020年12月期)	21,162	4,135	3,820	2,465	28.16

### 3) 修正の理由

第2四半期累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）において、デジタルトランスフォーメーションの積極化を背景に、当社グループの顧客における業務ソフトウェア等のITサービス投資が堅調に推移しました。また、オンラインによる営業活動が想定以上に浸透し、顧客との商談を効率的に進めることができました。これらの結果、業務ソフトウェアの販売数が計画を上回る見込みとなったため、売上収益予想を修正いたしました。オンラインによる営業活動を推進したことにより、営業コストや事業運営コストを効果的に配分できたこともあり、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益についても予想を修正いたしました。

当社グループは、中長期的な売上収益の安定と成長を目指し、業務ソフトウェア販売における月額サブスクリプション契約への転換を進めています。ただし、月額サブスクリプション契約への転換は、短期的には売上収益の押し下げ要因となるため、計画的かつ段階を踏んで進めています。今般、顧客による業務ソフトウェア等への投資が堅調な状況を機会として、月額サブスクリプション契約の比率を更に上昇させる方針といたしました。この結果、第2四半期累計期間での業績動向に加え、月額サブスクリプション契約への転換加速に伴う短期的な売上収益の低下要因を考慮し、通期（2021年1月1日～2021年12月31日）の連結業績予想を、売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益ともに修正いたしました。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

## 2. 配当予想について

### 1) 2021年12月期 配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	3円50銭	3円50銭	7円00銭
今回修正予想	4円00銭	4円00銭	8円00銭
（参考）前期実績 （2020年12月期）	6円60銭	6円60銭	13円20銭

### 2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題として位置づけております。企業価値向上のための事業展開や財務健全性の維持に必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた利益配分をおこなうことを基本方針とし、連結配当性向35%以上を目処としております。

2021年12月期連結業績予想の修正に合わせ、親会社の所有者に帰属する当期利益の予想修正分に相当する額を、株主に対する利益還元として追加充当することといたしました。これにより、年間の1株当たり配当金を、前回発表予想から1.00円の増加となる8.00円（連結配当性向42.8%）に修正いたします。内訳につきましては、第2四半期末を4.00円、期末を4.00円といたします。

以上